**瀬戸国際セラミック＆ガラスアート交流プログラム**

**Seto International Ceramic & Glass Art Exchange Program**

**2022-2023**

**募集要項**

****

**令和４年度 文化庁 アーティスト・イン・レジデンス活動支援事業**

**令和4年度 文化庁アーティスト・イン・レジデンス活動支援事業**

**瀬戸国際セラミック＆ガラスアート交流プログラム2022-2023**

**募　集　要　項**

【事業目的】

このプログラムは、国内外の優れた陶芸作家及びガラス作家を招へいし、瀬戸市及びその周辺地域において活動している陶芸作家等との交流を深め、陶芸・ガラスの新たな展開と新世紀にふさわしい工芸文化の形成をはかることを目的としています。また、市民との様々な交流事業を開催し、芸術性豊かで国際性にあふれる地域づくりを目指します。歴史ある瀬戸のまちで、海外の招聘作家や地元作家との交流を通じて、新たな作品づくりに挑戦する意欲に満ちた方を歓迎します。

**１．支援内容**

・交通費　※別記

・滞在期間中の宿泊場所（アパートタイプ個室：シャワー・簡易台所・洗濯機・エアコン付）を

事務局が手配します。

・制作の拠点として瀬戸市新世紀工芸館の工房を無償で提供します。

・制作費（原料代・燃料代）※別記 上限有

・日当（生活費）として１日１，２５０円を支給します。

**２．応募条件及び募集人数**

①国内陶芸作家１人。（年齢不問）

②プログラムの目的を理解し、期間中の３／４（７５％）以上瀬戸に滞在できること。

③最低限日常会話程度の英語が理解できる方。

④住居費以外の滞在中の生活費が確保できること。

⑤健康状態が良好であること。

⑥以下の作家受入条件に同意できること。

|  |
| --- |
| **作家受入条件**〇　滞在期間中に制作した作品のうち２～３点を、事務局と相談の上、瀬戸市に寄贈してください。寄贈作品は、瀬戸市美術館等において展示します\*。残りの作品を持ち帰る費用は、自己負担となります。なお、寄贈作品写真、作家のことば、活動記録をまとめた図録を後に発行します。\*2023年2月18日～3月26日に瀬戸信用金庫アートギャラリーにて制作作品発表を行う予定です。（招聘作家作品展）〇　滞在中に以下のことを行っていただきます。スライドレクチャー、瀬戸レポートの作成、瀬戸市長への表敬訪問、一般・学生向けの公開制作など（各１回ずつ）〇　事業終了後１年以内に、アーティスト・イン・レジデンス事業の活動成果を、ウェブサイトや雑誌等のメディアにより記事や論文などとして公表し、事務局へ報告してください。 |

**３．滞在期間**

　**２０２２年１０月～１２月**（期間中の４５日～６０日間）

**４．応募方法**

申込書に必要事項を記入の上、これまでの活動がわかる資料（図録・パンフレット等）やその他審査の参考となる資料を添えて、郵送もしくはメールで提出してください。（応募した資料は返却いたしません。）

注意事項：メールの場合は、１週間以内に受理した旨を返信いたします。メールが来ない場合は、お問い合わせください。

**応募締切　２０２２年７月３１日午後５時（必着）**

宛先：

seto.artistinresidence@gmail.com

瀬戸市文化振興財団（国際セラミック＆ガラスアート交流プログラム運営事務局）

〒４８９－０８８４　愛知県瀬戸市西茨町１１３－３　瀬戸市文化センター内

**５．選考方法**

事務局で選考し、全員にメールにて通知いたします。（２０２２年８月中旬予定）

**６．注意事項**

・作家の都合による滞在期間の変更はできません。

・交通費は事務局が、作家の居住地に最も近い駅（空港）から名鉄瀬戸線尾張瀬戸駅までの交通費を、往復（１回）負担します。

・ 制作に必要な資材等の運搬費、食費、謝礼、その他生活にかかる諸費用は支給しません。

・　制作費の原料代、燃料費の上限はそれぞれ１０万円です。事務局が購入し、支払います。

・ 新型コロナウイルスの感染状況により、事業が一部変更もしくは中止となる場合がありますのでご承知おきください。

**７．瀬戸市新世紀工芸館（工房）について**

・工房の使用可能時間は１０：００～１８：００、休館日は毎週火曜日と１２月２８日～１月４日。

・工房の大きさは約５０㎡で、工芸館の研修生（陶芸５人、ガラス工芸３人）と共有で使用していただきます。

・工芸館にある機材等は以下のとおりです。なお、研修生との共用となります。

　《陶芸工房設備》

　シャトル式ガス窯（２㎥・０.５㎥） 各１基、電気窯（１０kW）自動制御付２基、電気窯（１５kW）自動制御付 １基、電動ロクロ、真空土練機、土練機、ポットミル、自動乳鉢、石膏真空攪拌機、釉薬吹付用ブース、吹付コンプレッサー、釉薬攪拌機、原型用ロクロ、作業台

**【問い合わせ先】**

（公財）瀬戸市文化振興財団（国際セラミック＆ガラスアート交流プログラム運営事務局）

〒４８９－０８８４　愛知県瀬戸市西茨町１１３－３　瀬戸市文化センター内

電話: ０５６１－８４－１０９３

E-mail: seto.artistinresidence@gmail.com　　<http://www.seto-cul.jp/program.html>